

リアルタイムパースでイメージパースを作成する

リアルタイムパースを表示してイメージパースを作成してみましょう。



リアルタイムパースでテクスチャ(素材の模様)・効果設定を変更して、イメージパースを作成します。

表示(V) 加工(Y) ラベル(L) ヘルプ(H)



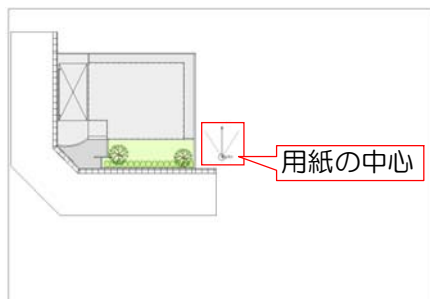
1 リアルタイムパース表示

1-1 「表示」メニューから「リアルタイムパース」をクリックします。

リアルタイムパースが表示されます。



参考 [\[リアルタイムパース\]を検索](#)



1 カメラを設定

カメラを表示します。

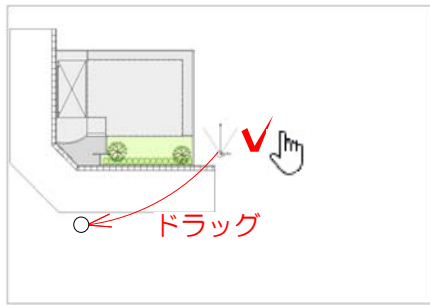
1-1 レイヤを「カメラ」にします。

用紙の中心に「カメラ1」が表示されます。




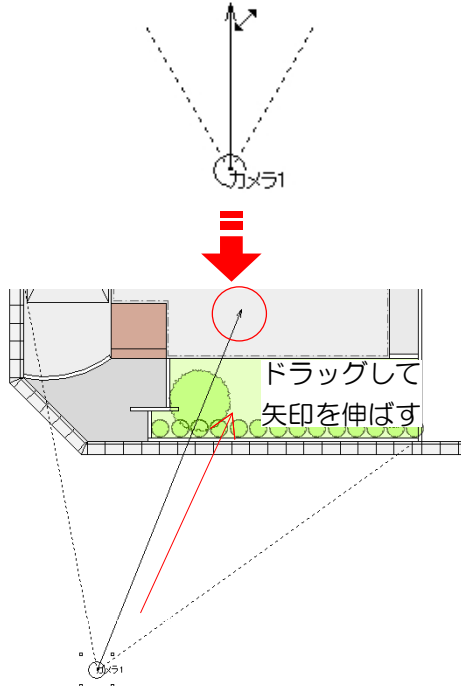
【レイヤをカメラにしても、カメラが表示されないときは・・・】

カメラは用紙の中心に表示されます。用紙の中心が見えるまで画面を縮小してみましょう。




カメラの位置を調整します。

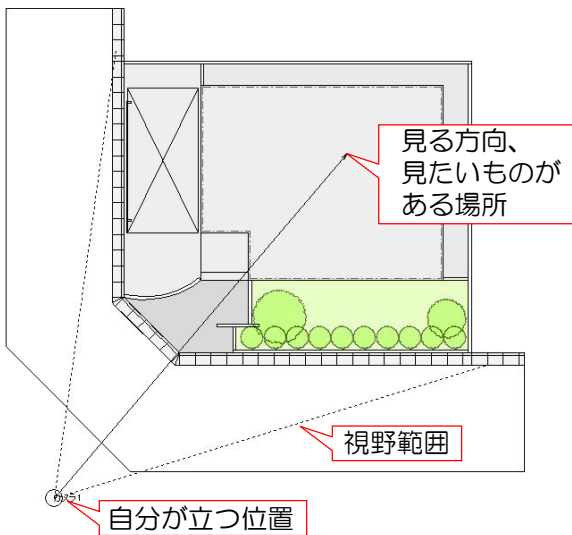
1-2 カメラの○にカーソルを合わせ、 になったら、ドラッグでカメラ位置（自分が立ちたい位置に）を移動します。



カメラの角度を調整します。

1-3 カメラの矢印の先にカーソルを合わせます。

1-4  になったら、ドラッグして矢印の先を見たい方向へ伸ばします。



○=自分が立つ位置

矢印の先=見る方向

見たいものがある場所

(全体パースの場合は視野範囲が、

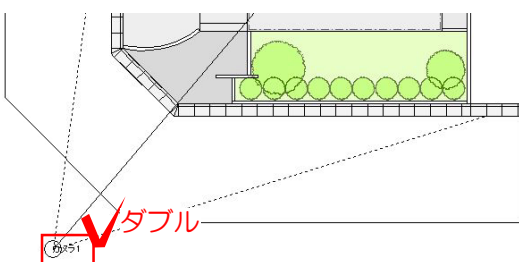
平面図全てに入る様に合わせます。

部分パースで門柱を見せたい場合は

門柱に矢印の先を合わせます。)

--- =視野範囲

この点線の範囲に入っている所までパースに入ります。



1-5 カメラをダブルクリックします。

リアルタイムパースに表示されます。